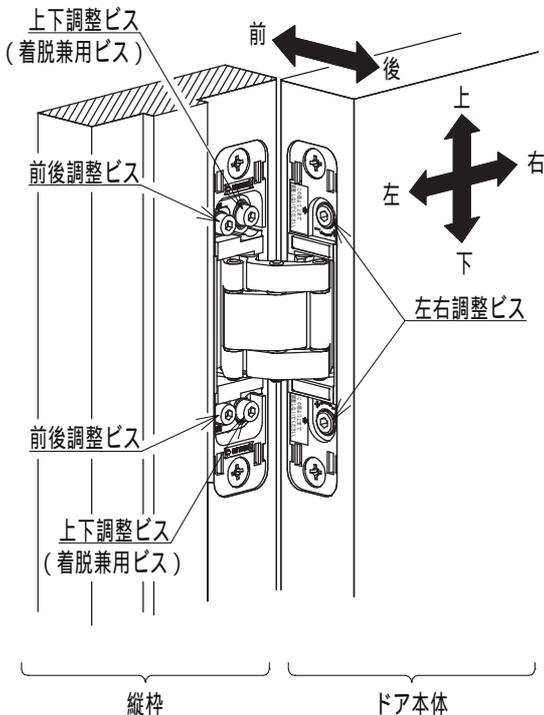


六角レンチ (3mm) を使用して、隠し蝶番の上下・前後・左右を調整してください。

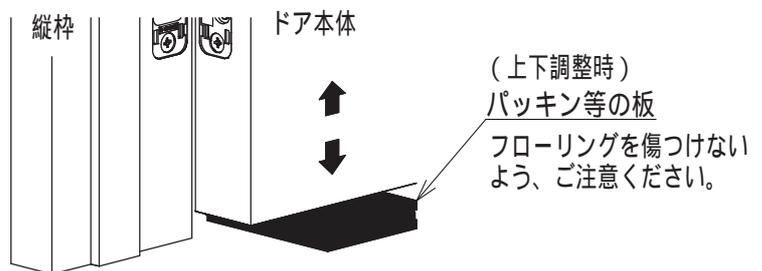


### 上下調整・前後調整の方法

上下調整の場合は上下調整ビスを、前後調整の場合は前後調整ビスを半回転～1回転だけ緩め、ドアを上下・前後に動かして適切な位置に調整した状態で調整ビスを締め直してください。上下調整の場合は、ドアを持ち上げて板等をはめ、適切な高さに調整してください。

(出荷基準位置からの調整範囲)

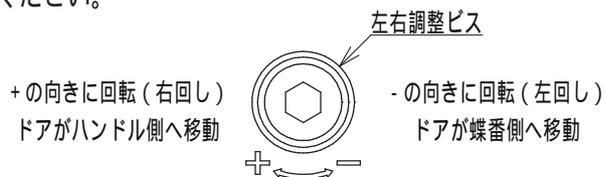
上側：2.5mm      前側：1mm  
下側：2.5mm      後ろ側：1mm (戸当たり側)



調整後は、上下調整ビスおよび前後調整ビスをしっかりと締め直してください。調整ビスが緩んだままだと、ドアが脱落する恐れがあり大変危険です。

### 左右調整の方法

左右調整ビスを回してドア本体の左右位置を調整してください。

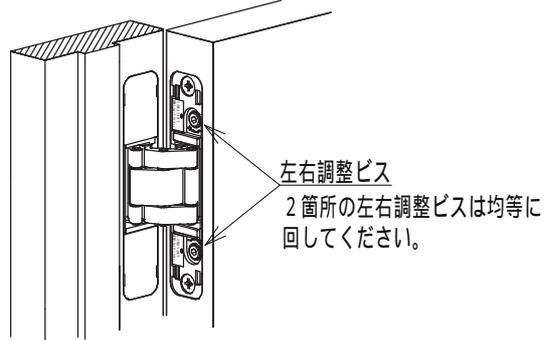


(出荷基準位置からの調整範囲)

左側：2mm (蝶番側)    右側：2mm (ハンドル側)

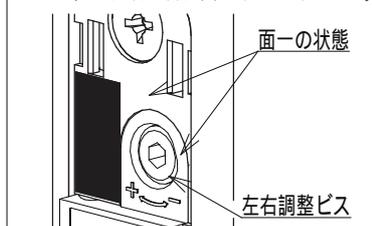


左右調整の際は、2つの左右調整ビスを少しずつ同じ量だけ回してください。片方だけ回し続けると、ドアが正常に開閉しなくなる恐れがあります。



ハンドル側への調整範囲 (2mm) を超えて左右調整ビスを右に回さないでください。部品に段差が生じてビスカバーが取り付けられなくなります。さらに回し続けると、ドアが脱落する恐れがあり大変危険です。部品が面一の状態がハンドル側への調整限界の目安です。

ハンドル側への調整の限界です。左右調整ビスを、これ以上に回さないでください。



左右調整ビスを右に回し過ぎて部品に段差が生じると、ビスカバーが取り付けられません。

